

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光施設等の効果的運営		事業実施主体	市
	事務事業	男木島灯台資料館管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託し、観光客の利便を図り、リピーター向上に努める。		
29年度概要	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理

【事業の目的】

対象(何を)	男木島への来島者数
意図(どのような状態にしたいか)	来島客の満足度の向上を図り、リピーターの確保を目指す

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
男木島灯台資料館開館日数	日			196	160	160

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
施設利用者数	人/年	目標値			10,000	10,000	10,000
		実績値			9,353		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値には届かなかったが、瀬戸内国際芸術祭の効果もあり、施設利用者数は大幅に増加した。 (目標達成度)						(達成度) 93.5% 32点	
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	2,794	3,514	3,896	3,076
(事業費)	[円]	1,613	2,286	2,640	1,820
(職員人件費)	[円]	1,181	1,228	1,256	1,256

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
男木島灯台資料館の管理運営や老朽化した施設の修繕を行った。瀬戸内国際芸術祭の効果もあり、施設利用者数は大幅に増加したが、施設の老朽化の進行に伴い、修繕のコスト縮減について検討する必要がある。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
施設の老朽化が進んでいることから、効果的なファシリティマネジメントについて取り組む。			